

第7課 ^{だいなな か}母に ^{はは}プレゼントを もらいました

1. Kako povemo, s čim kaj delamo?
2. Kako povemo, komu kaj damo ali kam kaj pošljemo?
3. Kako povemo, od koga smo kaj dobili, si kaj izposodili ali se kaj naučili?
4. Kako povemo, ali se je kaj že zgodilo ali se še ni?
5. Kako odgovorimo z »da« ali »ne«?

^{きっさてん}
喫茶店で V kavarni



L 7 母にプレゼントをもらいました

新しい言葉 Nove besede

Samostalniki

あゝめ	雨	dež
はゝし	箸	jedilne palčke
なゝいふ	ナイフ	nož
ふおゝーく	フォーク	vilice
すゝぷーゝん	スプーン	žlica
おゝかね	お金	denar
けゝしごむ	消しゴム	radirka
はゝさみゝ		škarje
ほゝっちきす	ホッチキス	spenjač
めゝーる	メール	e-pošta
れゝぼゝーと	レポート	poročilo, seminarska naloga
ぶゝれゝぜんと	プレゼント	darilo
りょゝうり	料理	kuhanje, hrana
はゝなゝ	花	roža, cvet
かゝード	カード	kartica, voščilnica
てゝぶゝくろ	手袋	rokavice
せゝーたー	セーター	volnena majica, pullover
すゝかゝーと	スカート	krilo

Glagoli

きゝりまゝす	切ります	rezati
あゝげまゝす	上げます	dati
もゝらいまゝす		prejeti, dobiti
おゝしえまゝす	教えます	učiti
なゝらいまゝす	習います	učiti se
かゝしまゝす	貸します	posoditi
かゝりまゝす	借ります	izposoditi si
おゝくりまゝす	送ります	poslati
おゝぼえまゝす	覚えます	zapomniti si

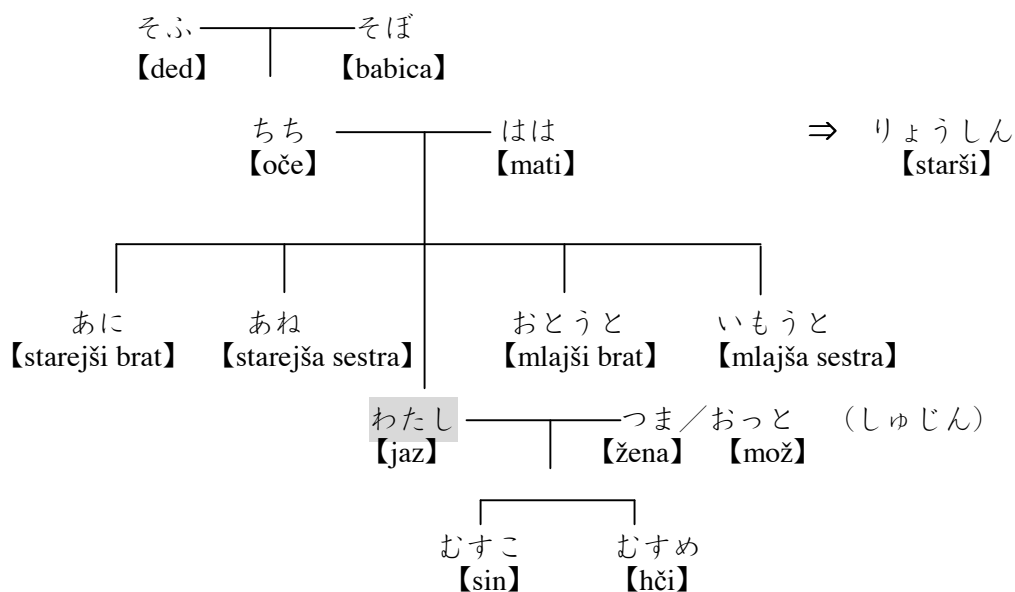
Členka

もゝう	že
まゝだ	še (ne)

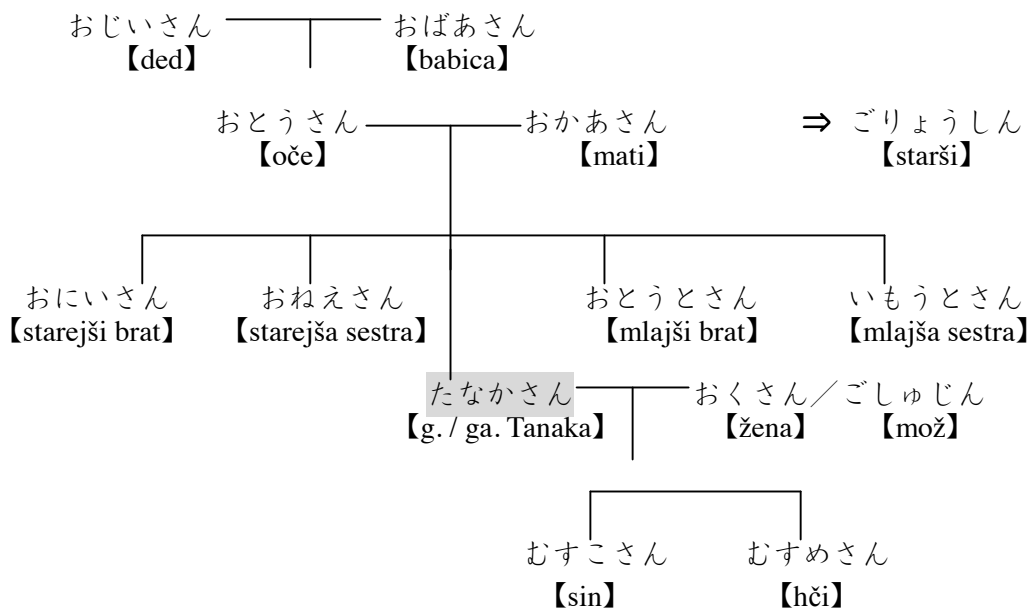
Pridevnik na -な

だゝいじょゝうぶ	v redu
----------	--------

【わたしの かぞく】



【ともだちの かぞく】



Ko v japonščini govorimo o svojih družinskih članih, uporabljamo ponižne izraze, ko pa govorimo o sogovornikovih družinskih članih ali o družinskih članih nekoga tretjega, uporabljamo spoštljive izraze.

L 7 母にプレゼントをもらいました

ことば れんしゅう

言葉の練習 Vaje za utrjevanje besedišča

A. えをみて たいしい ことばを かいて ください。

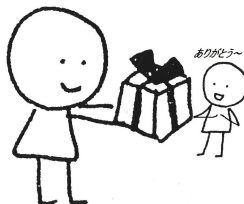
Napišite glagole, ki ustrezajo slikam.



1) _____



2) _____



3) _____



4) _____



5) _____



6) _____



7) _____



8) _____

B. かいて ください。



例) はし



1) _____



2) _____



3) _____



4) _____



5) _____



6) _____

あたらしいぶんけい
新しい文型 Novi stavčni vzorci

1. Orodje, sredstvo – Kako povemo, s čim kaj delamo?

N [sredstvo, orodje] で V

a) はさみで かみを きります。 *S škarijami režem papir.*

b) A: なにで ごはんを たべますか。 *S čim jeste riž?*

B: はしで ごはんを たべます。 *Riž jem s palčkami.*

V prejšnjih lekcijah smo že spoznali, da členek で zaznamuje prevozno sredstvo (バスで いきます) in kraj dogajanja (デパートで プレゼントを かいます). Isti členek で ob samostalniku, ki izraža orodje, zaznamuje sredstvo oz. orodje za izvajanje nekega dejanja. Vprašalnica je なに (tako kot pri prevoznih sredstvih), ne pa なん.

れんしゅう
練習 1-1 えをみて こたえて ください。そして、はなして ください。



例) A: ^{なに}何で ごはんを たべますか。

B: はしで たべます。

1) A: 何で パスタを たべますか。

B: _____

2) A: 何で ピザを たべますか。

B: _____

3) A: 何で スープを のみますか。

B: _____

4) A: 何で てがみを かきますか。

B: _____

5) A: 何で にくを きりますか。

B: _____

6) A: 何で かみを きりますか。

B: _____

L 7 母にプレゼントをもらいました

れんしゅう

練習 1-2 はなして ください。 Gospod Kawasaki je povabil Steffi na kosilo.

かわさき : シュミットさん、何で ①パスタを ②たべますか。

シュミット : ③フォークで ②たべます。

かわさき : わたしも ③フォークで ②たべます。

でも、わたしの ちちは ④はしで ②たべます。

シュミット : そうですか !



例) ①パスタ ②たべます ③フォーク ④はし

1) ①ハンバーガー ②?? ③て ④ナイフと フォーク

2) ①レポート ②かきます ③パソコン ④??

3) ①てがみ ②?? ③?? ④ふで

Obenem členek で označuje tudi sredstvo oz. način za izvajanje dejanja, npr. jezik, v katerem govorimo ali pišemo, ali znake, s katerimi pišemo ipd.

c) にほんごで てがみを かきます。

Pišem pismo v japonščini / po japonsko.

d) カタカナで なまえを かきます。

Napišem ime v katakani.

e) A: Restavracija は にほんごで なんですか。

Kaj je / kako se reče restavracija po japonsko?

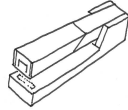
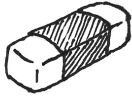
B: レストランです。

Restorant.

れんしゅう

練習 1-3 なまえを かいて ください。そして、はなして ください。

例) にほんご 1) にほんご 2) スロベニアご 3) スロベニアご 4) えいご 5) フランスご



例) A : これは にほんごで なんですか。

B : けしゴムです。

1) A :

B :

2) A :

B :

3) A :

B :

4) A :

B :

5) A :

B :

2. Prejemnik dejanja – Kako povemo, komu kaj damo ali kam kaj pošljemo?

N [prejemnik]に N[predmet]を V[glagol dajanja, pošiljanja...]

a) ともだちに プレゼントを あげます。

Prijatelju dam darilo.

b) ともだちに てがみを かきます。

Prijatelju napišem pismo.

c) ともだちに スロベニアごを おしえます。

Prijatelja učim slovenščino.

d) A: だれに でんわを かけますか。

Komu telefonirate?

B: ともだちに でんわを かけます。

Telefoniram prijatelju.

Prejemnika dejanja, ki ga izražajo glagoli, kot so あげます *dati*, かします *posoditi*, でんわをかけます *telefonirati* ipd, označimo s členkom に.

L 7 母にプレゼントをもらいました

れんしゅう 練習 2 ^{どうし}動詞を ^{かんが}考えて ください。そして、かいて ください。

例) 【おとうと／プレゼント】 → わたし **は** おとうと **に** プレゼント **を** あげます。

1) 【はは／てがみ】 →

2) 【ちち／でんわ】 →

3) 【いもうと／えいご】 →

4) 【ともだち／じしょ】 →

3. Izvor dejanja – Kako povemo, od koga smo kaj dobili, si kaj izposodili ali se kaj naučili?

(živ)

N [dajatelj] に/から N[predmet] を V[glagol prejemanja]

a) ともだちに／から プレゼントを もらいました。

Od prijatelja sem dobil darilo.

b) いしかわ先生^{せんせい}に 日本^{にほん}ごを ならいました。

Japonščino sem se naučil od profesorice

Ishikawa.

Isti členek に lahko označuje tudi izvor tega, kar prejmemo (predmeta, informacije ipd.). Ko je izvor oseba, se lahko le-to označi ali s členkom に ali s členkom から.

(neživ)

N [dajatelj] から N[predmet] を V[glagol prejemanja]

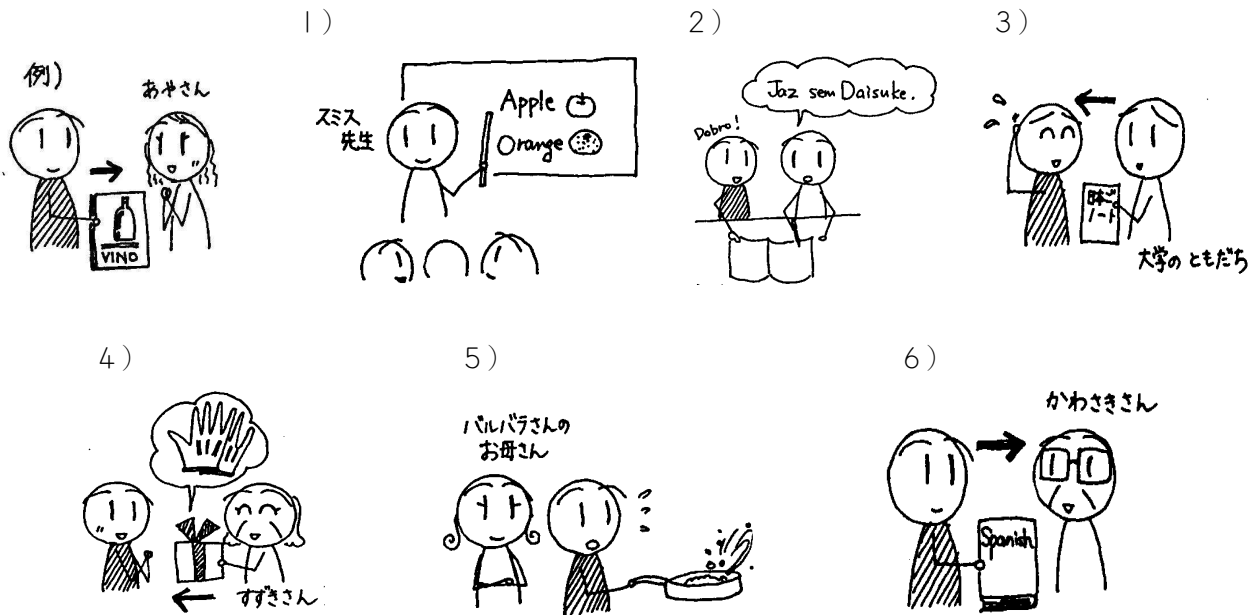
c) かいしゃから コンピュータを もらいました。

Od podjetja sem dobil računalnik.

Ko je izvor prejetega (stvari, informacije ipd.) neživo, le-to označimo samo s členkom から.

れんしゅう

練習 3 えを みて ください。そして、かいて ください。



例) だれに ワインの ^{ほん}本を あげましたか。

あやさんに あげました。

1) だれに えいごを ならいましたか。

2) だれに スロベニアごを おしえましたか。

3) だれに ^{にほん}日本ごの ノートを かりましたか。

4) だれに てぶくろを もらいましたか。

5) だれに スロベニアの りょうりを ならいましたか。

6) だれに スペインごの じしょを かしましたか。

4. Dejanje v času – Kako povemo, ali se je kaj že zgodilo ali se še ni?

もう V ました

まだです

- a) もう ひるごはんを たべましたか。 *Ali ste že jedli kosilo?*
b) はい、もう たべました。 *Ja, sem že jedel.*
c) いいえ、まだです。 *Ne, še ne.*

Prislov もう uporabljamo z glagolom v obliki na た, ko govorimo o dejanju, ki se je že zgodilo. Prislov まだ pa uporabljamo takrat, ko govorimo o dejanju, ki se še ni zgodilo (s povedkom v obliki, ki jo bomo spoznali kasneje, ali z okrajšavo です), ali tudi takrat, ko govorimo o dejanju, ki še traja – tudi v tem primeru z glagolsko obliko, ki jo bomo spoznali kasneje. Zaenkrat si zapomnimo, da se pri まだ ne uporablja oblika na た, ki smo jo že spoznali, zato ne rečemo *まだ たべませんでした. (Zvezdica * označuje nepravilno poved.)

れんしゅう

練習 4-1 例をみて ください。そして、かいて ください。

例1) もう でんわを かけましたか。

はい、もう かけました。

例2) もう 本を かりましたか。

いいえ、まだです。

1) もう 日本^{にほん}ごの しゅくだいを しましたか。

はい、

2) もう せんぱいに メールを おくりましたか。

いいえ、

3) もう クリスマスの プレゼントを かいましたか。

いいえ、

4) もう 日本^{にほん}の えいがを みましたか。

はい、

5) もう

はい、



れんしゅう

練習 4-2 はなして ください。

Steffi Schmidt in Ōba Aya se pogovarjata.

シュテフィ：あやさん、もう クリスマスの プレゼントを かいましたか。

あや：いいえ、まだです。

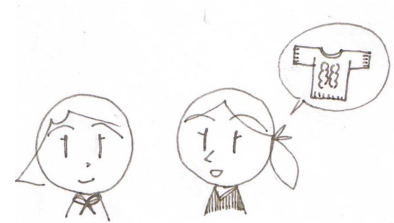
シュテフィさんは もう かいましたか。

シュテフィ：①ははに ②セーターを かいました。

でも、③ちちの プレゼントは まだです。

あや：じゃ、あした いっしょに ④BTCへ いきませんか。

シュテフィ：いいですね。いきましょう。



例) ①はは ②セーター ③ちち ④BTC

1) ①おとうと ②ゲーム ③あね ④マキシマーケット

2) ①いもうと ②くつ ③?? ④??

3) ①ちち ②?? ③ともだち ④??

れんしゅう

練習 4-3 かいわを つくって ください。

例) A: もうすぐ ①クリスマスですね。

Bさん、もう ②プレゼントを ③かいましたか。

B: いいえ、まだです。

④これから ③かいます。

①

クリスマス

Cさんの たんじょう日

テスト

②

クリスマスカード

しゅくだい

プレゼント

べんきょう

レストラン

ケーキ

③

かいます

つくります

(narediti)

よやくします

(rezervirati)

かきます

します

④

あした

日よう日

らいしゅう

これから

きょうのごご

5. Pritrjevanje in zanikanje – Kako odgovorimo z »da« ali »ne«?

はい／いいえ

Pri vprašanjih v trdilni obliki v japonščini odgovarjamo tako kot v slovenščini s はい v pomenu »da« in いいえ v pomenu »ne«.

- a) A: がくせいですか。 *Ali ste študent?*
B: はい、がくせいです。 *Ja, sem študent*
- b) A: がくせいですか。 *Ali ste študent?.*
B: いいえ、がくせいでは ありません。 *Ne, nisem študent.*

Pri vprašanjih s povedkom v nikalni obliki pa v japonščini odgovarjamo obratno kot v slovenščini.

- c) A: いきませんでしたか。 *Ali niste šli / nisi šel?*
はい、いきませんでした。 *Ne, nisem šel. (dobesedno: Da, tako je, nisem šel.)*
- d) A: いきませんでしたか。 *Ali niste šli / nisi šel?*
B: いいえ、いきました。 *Ja, sem šel. (dobesedno: Ne, to ne drži, šel sem.)*

Pri vprašanjih s povedkom v nepretekli nikalni obliki, ki so lahko vprašanje ali povabilo, lahko odgovarjamo na dva načina, odvisno od tega, kako vprašanje razumemo: kot povabilo, kjer je zanikanje samo izraz vljudnosti, ali kot dejansko vprašanje, kjer se zanikanje res nanaša na vsebino. Primerjajmo:

- e) B pokaže, da noče jesti.

- A: たべませんか。 *Ali ne boste jedli?*
B: はい、たべません。 *Ne, ne bom jedel.*
ali
B: いいえ、たべます。 *Ja, bom jedel.*

A vljudno ponudi nekaj B-ju.

- A: たべませんか。 *Ali bi jedli?*
B: はい、いただきます。 *Ja, prosim.*
ali
B: いまは ちょっと… *Hvala, ne bi.*

ほんぶん
本文 7 Besedilo 7

きつさてん
喫茶店で V kavarni

Jan Hočevar in Ōba Aya gresta v kavarno Zmaj, tam srečata Milana Mačka.

ヤン : やあ、ミラン。

ミラン : よお。

あや : ……お友^{ともだち}達ですか。

ミラン : はじめまして。ミラン・マチェクです。

あや : こんにちは。おお^{おお}ば大場^{おお}です。

……それはなん^{なん}何^{なん}ですか。

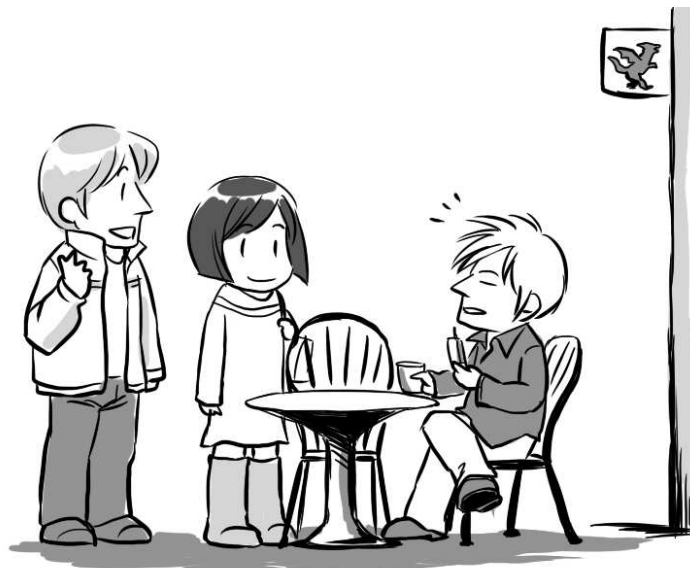
ミラン : これは、けい^{けい}たいでん^{たいでん}わ携^{けい}帯^{たい}電話^{でんわ}です。

これでおん^{おん}が^がく音^{おん}楽^{がく}やラジ^らオ^じをき^き聞^ききます。

あや : わあ、かっこいいですね。[To je pa kul / lepo!]

ミラン : たん^{たん}じょう^{じょう}び誕^{たん}生^{じょう}日^びにりょう^{りょう}しん両^{りょう}親^{しん}にもらいました。

あや : へえ、いいですね。



L 7 母にプレゼントをもらいました

はってん

発展 Poskusimo!

1. はなして ください。Preberite dialog, nato zamenjajte podčrtano besedo s poljubnimi in vadite.

A: たんじょう日は いつですか。

B: 3月2日です。

A: プレゼントを もらいましたか。

B: はい。 ははに はなと カードを もらいました。

A: よかったですね。

* * * * *

B: きょねんの クリスマスに プレゼントをあげましたか。

A: はい。 こいびとに セーターを あげました。

B: こいびとに 何を もらいましたか。

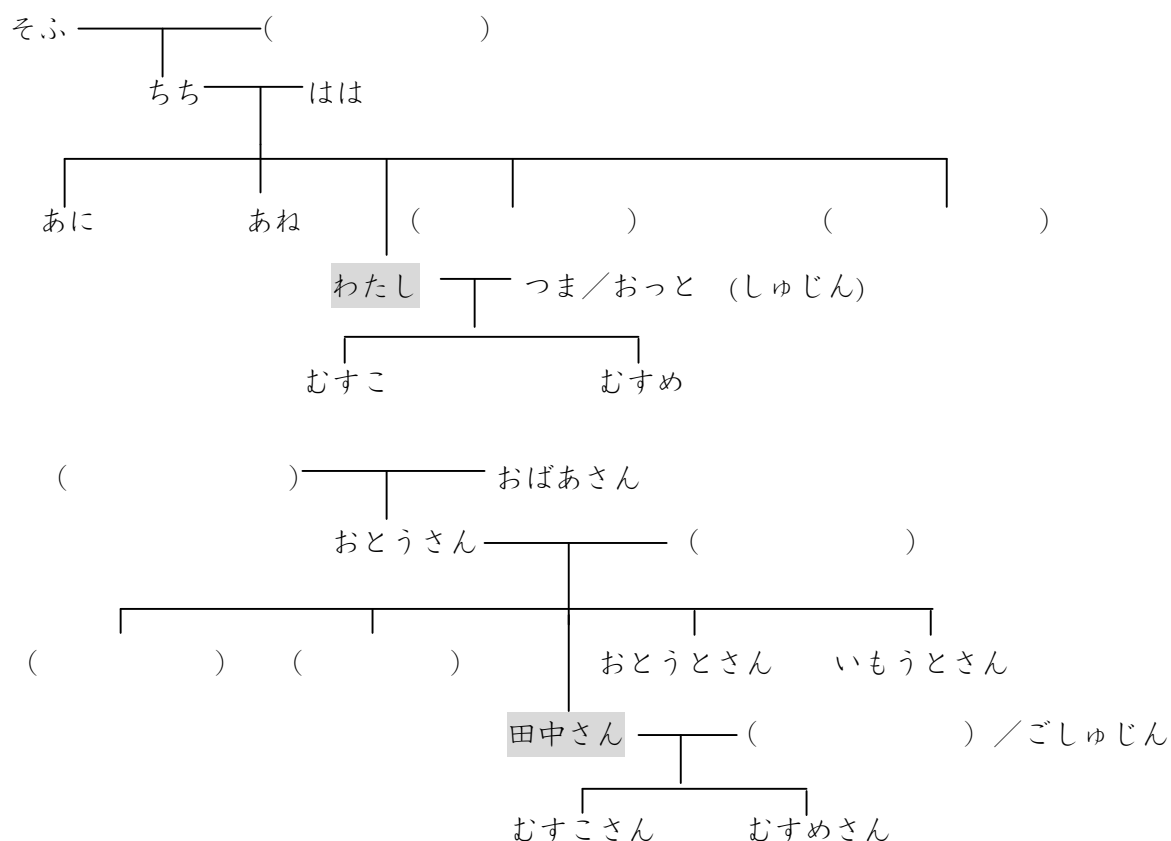
A: スカートを もらいました。

B: すてきですね。

ふくしゅう

復習 Ponovimo!

1. () に ことばを かいて ください。



2. () に じょしを かいて ください。なにも いらないときは X を かいて ください。 Vpišite pravilne členke. Ko členka ni treba, napišite križec.

例) わたし (は) ^{がくせい} 学生です。

1) わたしは ナイフ () フォーク () ごはん () たべます。

2) ホチェバルさんは ^{せんせい} 先生 () えいご () てがみ () かきました。

3) 何 () さかな () きりますか。

4) わたしは いしかわ先生 () ^{にほん} 日本ご () ならいました。

3. () に いい ことばを かいて ください。

例) A : けさ (なに) を たべましたか。

B : りんごを たべました。

1) A : () に プレゼントを もらいましたか。

B : ともだちに もらいました。

2) A : () で ^{にほん} 日本ごを ならいましたか。

B : だいがくで ならいました。

3) A : おくさんの たんじょうびに () を あげましたか。

B : とけいを あげました。

4) A : () レポートを おくりましたか。

B : きのうの よる おくりました。

L 7 母にプレゼントをもらいました

4. 文を かきかえて ください。 Spremenite povedi.

例) あやさんは ヤンさんに はなを あげました。

ヤンさんは あやさんに はなを もらいました。

1) ミランさんは ミハさんに おかねを かりました。

ミハさんは _____

2) シュテフィさんは あやさんに ドイツごを おしえました。

あやさんは _____

3) フランツさんは トマシュさんに C D を かしました。

トマシュさんは _____

5. こたえて ください。 Odgovorite!

1) もう だい6かの べんきょうは おわりましたか。

2) もう だい8かを べんきょうしましたか。

3) きのうの ばん なにを たべましたか。

4) もう ひるごはんを たべましたか。

5) たんじょう^び日に なにを もらいましたか。

6) おかあさんの たんじょう日に なにを あげますか。
